令和5年6月2日

大阪大学日本語日本文化教育センター

『日本語・日本文化』編集委員会

『日本語・日本文化』第5１号原稿募集について

以下の要領により原稿を募集いたします。

１．掲載内容：日本語・日本文化等に関する未発表の研究論文・研究ノート・研究報告等であること。

２．執筆資格：本センターまたは関係機関所属教員（非常勤を含む）及び『日本語・日本文化』編集委員会において適当と認められた者。

３．原稿体裁：

研究論文：和文20,000字程度、欧文10,000語程度

研究ノート/研究報告等：和文10,000字程度、欧文5,000語程度

＊A4用紙に和文は35字×35行、欧文はダブルスペース30行で印字。図表を含め上記限度内におさめること。

＊和文の場合、欧文による要旨(A4ダブルスペース１枚)を添付。

＊欧文の場合、和文による要旨(800字程度）を添付。

＊「注」の項は本文の末尾に置く。「注」番号は1),2),3)･･とする。

４．原稿採否：提出された原稿の採否は『日本語・日本文化』編集委員会において決定する。なお、場合により、執筆者に対して原稿の修正を依頼することがある。

５．申込み方法：令和5年7月28日（金）までに、第51号投稿申込用紙にご記入の上（①氏名、②種別(研究論文/研究ノート/研究報告等)、③題目(仮題も可)、④概要）、『日本語・日本文化』編集委員会までお知らせください。

　　※研究論文と研究ノートについては、以下を目安にお考えください。

［研究論文］独創性、新規性、実証性、論理性があるもの。その研究領域での当

該研究の位置づけが明確に示されているもの。

［研究ノート］速報性、発展性、独創性、有用性があるもの。将来の研究の基礎

として、また中間報告として位置づけられるもの。

６．原稿締切：令和5年9月29日（金）〈発行予定：令和6年3月〉

７．原稿提出方法：原稿（本文と要旨）を電子ファイル（WordファイルとPDFファイル）で『日本語・日本文化』編集委員会宛てにメールで提出のこと。その際、メール本文に次の事項を記載のこと。

　　　　　①氏名（ローマ字表記も併記のこと）

　　　　　②自宅電話番号

　　　　　③e-mailアドレス

　　　　　④題目

　　　　　⑤欧文タイトル

　　　　　⑥内容種別（(1)～(3)のうち該当するものをお書きください）

(1)研究論文　(2)研究ノート　(3)研究報告等

　　　　　⑦『日本語・日本文化』に掲載された論文等は、原則として、すべて大阪大学リポジトリで公開されます。また、リポジトリ登録された論文等は、本センターのホームページからリンクが貼られます。何らかの理由でリポジトリでの登録を希望されない場合は、「阪大リポジトリへの登録を希望しない」と、メール本文にお書きください。

８．問い合わせ先および原稿提出先：

『日本語・日本文化』編集委員bulletin\_editor＠cjlc.osaka-u.ac.jp　　　　　　　　　岩井茂樹・小森万里・山川太